

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2020 WINTER VOL.114

ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSÉ



カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

INTERVIEW

堀内孝雄・コロッセ

EVENT CALENDAR 2021

Pickup Artist
アンサンブルローズ

ロゼシアター公式YouTube チャンネル
「ロゼシアターチャンネル」

特集1 ロゼ・クラシックカフェ

特集2 ロゼ・クラシックカフェ特別編
福間洸太郎インタビュー

Flash Back

INFORMATION FROM
ROSÉ THEATRE

ROSEロゼ

文化情報誌 ロゼ 2020年 12月発行(第114・冬号)

発行/公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0953 富士市藤原町1750番地 TEL:0545(60)2510



新進アーティスト作品展 vol.19
Art Generation 2021

作品集

2021.1.4(月)~2.14(日)

同時開催
新進アーティスト作品展 vol.18
優秀賞受賞(桂川美帆作品展)
※写真 福田博秀賞受賞作品「14.10.1」

応募用紙
受付期間

高校生の部
同時募集

入場
無料

展示
期間

期間:2021.3.6(土)~3.14(日)
時間:10:00~18:00(最終日は17:00まで)
場所:富士市文化会館(ロゼシアター) 展示室

■事務局:ロゼシアター/公益財団法人富士市文化振興財団<新進アーティスト作品展>事務局 TEL:0545-60-2510
■主催:公益財団法人富士市文化振興財団 ■協賛:静岡新聞社・静岡放送・富士ニューズ社・静岡朝日放送社

(訳)逢坂山のさねかづらが、会って共寝するという名を持つのなら、さねかづらを手繰りよせるように、
誰にも知られずにあなたに会えないものだろうか

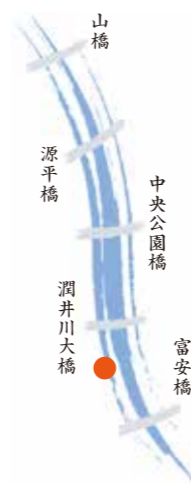


逢坂の関記念公園

滋賀県大津市の南に位置する逢坂山には、かつて近畿と東国を隔てる関所が置かれていました。東海道と東山道(後の中山道)の二つの街道が、この山を越えるため、交通の要衝として機能した地であったようです。

日本における関所の歴史は古く、飛鳥時代の西暦六四六年(大化二年)に始まったと考えられます。当初設けられた関のうち、鈴鹿(伊勢)、不破(美濃)、愛発(越前)は三関といわれ、畿内を防衛するために重要視されましたが、平安遷都以降、愛発はその役目を終え、逢坂関がこれに代わりました。本歌の作者である三条右大臣藤原定方の活躍した時代には、すでに逢坂関が三関としての役割を担っていたものと思われまます。

和歌では、「逢坂」という読みが、「会う」という言葉を連想させることから、歌枕に多く用いられ、人との出会いや別れが詠われました。百人一首では、本作のほか、蟬丸(歌番号二五)と清少納言(同六二)の歌にもこの逢坂関が登場します。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川からたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽しませています。



藤原定方
(ふじわらのさだかた 873~932)
平安時代中期の貴族・歌人。内大臣・藤原高藤の次男。官位は従二位・右大臣、贈従一位。三条右大臣と号する。

Contents

- カルタハカタル
潤井川からたの小径から 1
- INTERVIEW
堀内孝雄・コロケ 2
- EVENT CALENDAR 2021 5
- Pickup Artist
ロゼこどもスプリングコンサート
アンサンブルローズ 7
- ロゼシアター公式 YouTube チャンネル
「ロゼシアターチャンネル」 8
- [特集1] ロゼ・クラシックカフェ
素顔の作曲家たち 第31回
ラヴェル「古風で詩的で粋な人生」 9
- [特集2] ロゼ・クラシックカフェ特別編
福岡光太郎 インタビュー 11
- Flash Back 13
- Information from ROSÉ THEATRE
◆ 富士市文化振興基金補助金
◆ 紙のアートミュージアム情報
◆ レストラン情報
◆ プレゼントクイズ
◆ 休館日のお知らせ
◆ 編集後記 14

HORIUCHI TAKAO

堀内孝雄



通算十七回目を迎える

「ロゼフォークプラザ」は

ロゼシアターの人気公演のひとつです。

今回は、デビュー五十周年を迎える

堀内孝雄さんをメインに、

特別ゲストにコロケさんを迎えてお届けします。

コロケさんも今年デビュー四十周年を迎えるという、

お二人にとって特別なコンサートを前に、

お話をうかがいました。

コロケ

CROQUETTE



堀内孝雄



堀内さんは、デビュー五十周年をお迎えになることですが、特に印象に残っている出来事や思い出についてお聞かせください。

あつという間に歌手生活五十年という節目の年を迎えますが、僕のデビューは、バンドで「アリス」からスタートしています。アリスではバンドを十年やりまして、今はアリスより長くソロコンサートをやっています。今となつては、グループとソロの両方を楽しめており、充実した日々を過ごしております。そして「アリス」というグループに入れて本当に良かったと思っています。振り返れば、僕の故郷は「アリス」なんだと思っています。

コロナ禍で大きく変わったことなどありますか？

自分の時間が有り余るほどできましたね。普段時間があつたらやろうということをやっています。

たまたま僕は歌手をやっているので、昔の作品をギターで復習をしたりしています。

今後の活動に関してお聞かせください。

コロナ禍が少しずつ収束に向かっているとありますが、今までと変わらず、今までと同様に仕事ができたら嬉しいなど、いろいろな人がのように思っていると思います。

特別ゲストのコロッケさんについてお聞かせください。

今回は、コロッケちゃんがゲストに来てくれるということですが、本当におこがましくて、気の合う二人なので、やりやすいというのはお互い様ですが、和気藹々とした素晴らしいステージになればと思っております。そして、結果的に皆様に楽しんでいただければと思っています。

また自分のモノマネもよくしてもらっていて、誇張しすぎるとすごく嫌がる人もいるかもしれませんが、僕はぜんぜん平気で、逆に宣伝してもらっているような気がして、いつも感謝しています。

最後に、富士公演を楽しみにされている皆様へメッセージをお願いします。

コロナ禍が、随分長く続きましたし、コロッケちゃんが、すごく笑わせてくれるのではないかと期待しております。アットホームな暖かいステージになればと思います。客席も隅々まで、そのように思っているかと思っています。今回は招いていただき本当にありがとうございます。

ありがとうございました。



コロッケ

コロッケさんは、デビュー四十周年をお迎えになることですが、特に印象に残っている出来事や思い出についてお聞かせください。

まずは、やっぱりテレビ「ものまね王座決定戦」で初めて優勝したことがとても印象に残っています。それから、ものまねをさせていただいているご本人と会えてお話できたこともよい思い出です。

北島三郎さんには「コロッケちゃんのものまねが仕事なんだから俺のものまねをやってもいいんだよ」「五木ひろしさんには、「ひとつのことをやり続けるのはいいこと。もっともっとと精進して頑張る」と言われました。ありがたいのひとことです。

とにかく、四十周年を迎えられたのは、応援してくださる皆様と、ものまねをやらせてくれる皆様のおかげです。本当に感謝しかない、ありがたいです。



コロナ禍で大きく変わったことなどありますか？

最近では、アンドロイドの動き（生身の人間のよう）にみえるロボットの動きの研究をしています。あと、最近の曲をこんな人が歌ったらどうなるか・というのを常に考えていて、ビデオのものまねでは、早送り・巻き戻し・一時停止・スローモーション・コマ送り・など新しい形でやりたいと思っていますし、SNSでもなにか新しいことをやろうと考えているところですよ。

今回は堀内孝雄さんと共演ですが…

堀内さんとの共演をとっても楽しみにしています。堀内さんとは一緒の機会が多く、好きな方なのでとてもうれしい反面、ものまねでは申し訳なく思っています。

最後に、富士公演を楽しみにされている皆様へメッセージをお願いします。

コロナ禍ですので、みなさん無理はなさらずに。でも来ていただいたからには絶対に楽しんでいただけるものをやらせていただきます。今回は堀内さんだけでなく谷村さんも登場するかもしれません。

みなさん、どうぞお楽しみに！

ありがとうございました。

文／高橋浩美

公演情報

ロゼフォークプラザ vol.17
堀内孝雄 50th プレミアムライブ 2021
特別ゲスト／コロッケ

2021.2.13(土) 富士市文化会館ロゼシアター(大ホール)
開場／16:45 開演／17:30 入場料／均一6,500円 ※未就学児入場不可
演奏曲目(予定)／遠くで汽笛を聞きながら 愛しき日々 他

EVENT CALENDAR 2021

3 MARCH

3/2 火曜日
ロゼ・クラシックカフェ・コンサートvol.5
福間洸太郎

「ロマンティックなピアノ
～バリの街角から」
出演:福間洸太郎(ピアノ)
浦久俊彦(ナビゲーター)

中ホール
開場18:30 開演19:00
●入場料(全席指定・税込)
一般/4,000円
学生/1,000円
※未就学児入場不可
【プログラム】
トショバン/幻想即興曲
別れの曲
革命のエチュード
クリスト/ラカンパネラ
トドビュッシー/夢
トラヴェル/クーブランの墓より
第1曲「プレリュード」、
第6曲「トッカータ」他
※曲目・曲順は変更する場合がございます。



©Masaaki Hiraga



©新津保 建秀

3/11 木曜日
新人音楽家による演奏会

出演:富士・富士宮近隣出身の音楽大学卒業生
小ホール
開場18:30 開演19:00
●入場料
(自由席・税込)
均一1,000円
※未就学児入場不可



前回の様子

3/6 土曜日
新進アーティスト作品展vol.19
Art Generation2021

展示室
10:00~18:00 ※最終日のみ17:00まで
●入場無料



前回の様子

3/7 日曜日
ロゼピアノコンクール2021 (共催事業)

《予選》3月7日(日)小ホール

3/26 金曜日
《本選》3月26日(金)中ホール
●入場無料
※未就学児入場不可
※詳細はHPをご確認ください

※チケット発売日等公演詳細や最新情報は
ロゼシアターホームページをご覧くださいか、
直接お電話にてお問合せください。

2 FEBRUARY

2/13 土曜日
ロゼフォークプラザvol.17
堀内孝雄
50thプレミアム
ライブ2021

出演:堀内孝雄
特別ゲスト:コロッケ

大ホール
開場16:45 開演17:30
●入場料(全席指定・税込)
均一6,500円
※未就学児入場不可
【プログラム】
♪速くで汽笛を聞きながら
♪愛しき日々 他



2/19 金曜日
青島広志の楽しくクラシック9

出演:青島広志(レクチャー)
フジノリステン(演奏)
辻村典枝(監修)

小ホール
開場18:30 開演19:00
●入場料(全席指定・税込)
均一2,500円
※未就学児入場不可

クラシック9



©Gakken Pub

2/21 日曜日
声優朗読劇 VORL
～ベートーヴェンがやってき

出演:遊佐浩二
演健人
石谷春貴
中野振一郎(チェンバロ)

脚本:中野順也
中ホール → 大ホールに変更となります
開場14:15 開演15:00
●入場料(全席指定・税込)
1階席/5,500円
2階席/5,000円
※未就学児入場不可

ESEN【フォアレーゼン】
た!ヤア!ヤア!ヤア!~



1 JANUARY

1/17 日曜日
新春富士ニューイヤーコンサート(共催事業)

出演:篠崎靖男(指揮)
上原彰子(ピアノ)
静岡交響楽団(管弦楽)

大ホール
開場13:30 開演14:30
●入場料(全席指定・税込)
一般/2,000円
高校生以下/1,000円
※未就学児入場不可
【プログラム】
トヨハン・シュトラウス2世/トリッチ・トラッチ・ポルカ
トヨセフ・シュトラウス/鍛冶屋のポルカ
トラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番ハ短調
トブラームス/交響曲第1番ハ短調
※曲目・曲順は変更する場合がございます



©Benjamin Ealovega



©武藤章

2 FEBRUARY

2/4 木曜日
ふじ寄席
『春風亭昇太 独演会』

中ホール
開場18:00 開演18:30
●入場料(全席指定・税込)
1階席/3,500円
2階席/3,000円
学 生/1,000円
※未就学児入場不可



2/10 水曜日
NAOTO&清塚信也
アコースティック・デュオコンサート(振替公演)

出演:NAOTO(ヴァイオリン)
清塚信也(ピアノ)

大ホール
開場17:45 開演18:30
●入場料(全席指定・税込)
S席/6,000円
A席/5,500円
学 生/1,000円
※未就学児入場不可



2/11 木曜日(祝日)
東京大衆歌謡楽団《振替公演》

中ホール → 大ホールに変更となります
開場13:30 開演14:00
●入場料(全席指定・税込)
均一3,000円
※未就学児入場不可

【プログラム】
♪東京ラブソディ
♪誰か故郷を想わせる
♪旅の夜風
♪青い山脈 他
※曲目・曲順は変更する場合がございます。



ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

Step.1 「ロゼフレンドシップ」に登録

ロゼシアター主催公演のチケットを購入する際は必ず登録が必要です。
※登録無料/有効期限1年
※郵便送付の「可」を選択すると情報誌ロゼが郵送されます。

Step.2 購入先を選ぶ

◆ロゼシアターホームページから購入<http://rose-theatre.jp> (24時間対応)
◆ロゼシアター会館窓口で直接購入(9:00~20:00)

Step.3 支払・チケット引取方法を選ぶ

◆ホームページで購入
◆会館窓口で購入
・クレジットカード決済 ▶ 会館窓口またはセブン・イレブン店頭でチケット引取が選択可
・セブン・イレブン支払 ▶ セブン・イレブン店頭でチケット引取
・現金支払 ▶ 会館窓口にてチケット引取

【購入時の注意事項】

※発売初日のみ、販売開始は10:00からとなります。
※「学生券」は25歳以下の学生が対象です。
※購入後の変更や取り消しはできません。
※チケット不正転売禁止法に基づき、
主催者の同意がない有償譲渡は禁止されています。



ロゼシアター公式 YouTube チャンネル 「ロゼシアターチャンネル」

ロゼシアターの公式YouTube「ロゼシアターチャンネル」が、開館記念日の11月1日より始まりました!



コロナ禍の昨今、自宅にて文化芸術を楽しむ機会も増えてきました。そこで、いつでもどこでも楽しめるように、YouTubeにて新たな活動に取り組みます。ここでは、配信コンテンツのひとつとして今年十月に無観客にて収録された「おでかけミュージカル『涙色のキャンディ』」について紹介します。

本編が気になる方は、ぜひYouTube「ロゼシアターチャンネル」よりご覧ください。
この他にも昨年度上演したロゼシアターミュージカル『THE MUSICAL TIME 2019』や富士市内小学校での出張公演「おでかけ芸術教室」、コロナ禍でも安心して楽しめる「ニュー・スタイル・コンサート」など様々なコンテンツをお届けしていきます。
動画がいいなと思った方はチャンネル登録・高評価をお願いします!



「おでかけミュージカル『涙色のキャンディ』とは？」

ロゼシアター市民ミュージカルの有志によって結成された実行委員会により企画され、市内まちづくりセンターや医療施設等にて公演を行ってきた出張型ミュージカル。大道具や衣裳などの裏方も市民の手によって手掛けられています。配信されているものは、今年3月に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった公演に出演予定だったキャスト・スタッフが再度集結し、ホールでの公演用に練り上げなおした一作です。

『涙色のキャンディ』あらすじ

内気な性格で、友だちの輪に入ることができない少女「サッチャン」。友達に話しかける勇気をもてず、いつも一人ぼっちで、話し相手は公園にいる猫だけ。ある日、サッチャンはその公園で不思議な体験をする。夢、希望、勇気、愛、家族、友情……。オリジナルのミュージカルナンバーとストーリーで綴る感動の物語。

〈STAFF〉

- 原作脚本:三浦克也
- 脚本:川口美帆
- 作曲:海田次朗
- 演出、脚色、振付/華城季帆
- 歌唱指導/安藤絢子
- 演出・振付助手/鍋田美江
- 演出助手/浅井麻李

- 美術/望月純子
- 小道具/神尾みや子
- メイク/望月幸子
- 音響操作/吉田準次朗
- 衣裳/吉田みゆき
- 照明・音響・舞台・収録/エスピーエスたくみ

〈CAST〉

- | | | |
|-------|------|------|
| 門西涼花 | 太田小春 | 浅井梨緒 |
| 齋下日和 | 永山美博 | 森田 優 |
| 門西穂音花 | 太田青葉 | 大畑和奏 |
| 築地 悠 | 長島里奈 | 築地 雪 |
| 杉山貴也 | 小野美紀 | |

アンサンブルローズ

PICK UP ARTIST

春の定番イベント「ロゼこどもスプリングコンサート」に出演されているアンサンブルローズの方々に、コンサートへの思いなどお話を伺いました。



アンサンブルローズの皆さん
※写真左から 寺田さくら、関さとみ、佐藤美奈子、稗田未央、田中恵利果、茅原初子

アンサンブルローズについて

アンサンブルローズは茅原初子を中心とした富士市近郊在住、または出身の音楽家により構成されています。ロゼこどもスプリングコンサートの他には、学校、地域、企業のイベントなどで演奏をさせていただいています。依頼者のご要望にお応えし、その場にぴったりの演奏をお届けすることができるといふ事で大変喜ばれており、今後とも広く皆様に愛されるアンサンブルとして、音楽をお届けしていきたいと思っています。

所属メンバーについて

ピアノ、管弦打楽器、声楽、オカリナ、ギターなどあらゆる楽器の演奏者が所属しています。それぞれにソロ活動やアンサンブル、またオーケストラにも所属し、活発に活動しています。

そして富士ジュニアオーケストラや、かやはら音楽教室、または自宅にても後進の指導にあたり、富士市を中心に静岡県内外においても広く活躍しています。

「ロゼこどもスプリングコンサート」のプログラムの決め方

初回コンサートはメンバー各自で選曲・企画・構成をしましたが、二回目からはアンケートをもとにプログラムを決定しています。

聴くだけではなく、一緒に歌ったり、リトミックで身体を動かしたり、音と映像で楽しむ絵本の読み聞かせなどを取り入れて、飽きさせない工夫をしています。また、楽器や音楽に興味を持ってもらえるように、各楽器のソロ演奏も必ずプログラムに取り入れています。大まかな企画は茅原が立てていますが、選曲は演奏者がお互いの曲を出し合い、調整をして決めています。

「ロゼこどもスプリングコンサート」で大事にしていること

このコンサートで一番大事にしていることは、美しい音と上質の演奏をお届けすることです。また、素早く舞台を転換していくことにより、小さなお子様が飽きずに楽しめる工夫もしています。そして、ご来場くださった皆様が目でも楽しんでいただけるように、二回のコンサートで最低二回は衣装替えをしています。場面に即した衣装というのはとても大切で、観る楽しみにもつながります。

アンサンブルローズからのメッセージ

演奏中にお子様たちの喜ぶ顔が見えると、嬉しくてもうますます良い演奏になつていきます。お客様と喜びを共有できる舞台での演奏は、演奏家にとっても大切なものです。今年にはコロナ禍により、演奏する機会が何ヶ月も無くとても辛い思いをしましたが、再び皆様の前で演奏する機会が訪れたことを心よりありがたく思っています。そんな私たちの演奏を聴き、お子様たちが心豊かに健やかに成長されることを、心より願っています。

そしてわが町富士市が音楽溢れる豊かな町となりますように、私たちは演奏や後進の指導に、そして何より



昨年度ロゼこどもスプリングコンサートの様子

【ロゼこどもスプリングコンサートとは?】

2010年から開催している0才から入場できるコンサート。リトミックや絵本の読み聞かせなども交え、ご家族揃って楽しめるひと時を提供します。

※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

も自分自身を高めるために日々努力をして参ります。これからもアンサンブルローズをどうぞよろしくお願ひ致します。

【次回公演】

ロゼこどもスプリングコンサート
2021年4月10日(土)

出演

- ♪歌 佐藤美奈子
- ♪エレクtoon 稗田未央
- ♪マリンバ、リトミック 関さとみ
- ♪ヴァイオリン 寺田さくら
- ♪トロンボーン 田中恵利果
- ♪ピアノ 岩佐美紀
- ♪企画・音楽監督 茅原初子

※詳細はロゼシアターホームページをご確認ください。

素顔の大作作曲家たち

第31回 ラヴェル 古風で詩的で粹な人生



「亡き王女のためのパヴァーヌ」「ボレロ」「クープランの墓」など、優雅で洗練された作風で知られるフランスの大作作曲家ラヴェル。その生涯は、孤独で神経質で謎めいているといわれます。でも、作品全体に漂うのもいわれぬ「優しさ」は、どこから来るのでしょうか？今回は、そこはかとないロマンと詩情を感じさせる不思議な魅力を秘めた粹な作曲家の物語です。

誕生〜バスクの民謡とともに

モリス・ラヴェルは、フランス・バスク地方のシブルという小さな村で生まれました。古い歴史を持つバスク地方は、フランスとスペインというふたつの風土にまたがる独特の文化を育んだ地方です。スペイン生まれの母が歌ってくれた古い民謡を聴きながら育った彼は「ごく小さいときから、私は音楽、あらゆる種類の音楽に惹かれた」と語っ



ピアノに向かうラヴェル

ているように、ひととき感受性に富む子供でした。妖精物語、東洋趣味、古代の神話や伝説など、ラヴェルの神秘的で夢見るような性格は、この地で育まれたものでもあるのです。



恩師フォーレの肖像画

パリ音楽院時代

〜恩師フォーレとの出会い

ラヴェル一家は、まもなくパリに引越し、彼は七歳でピアノの勉強をはじめました。作

や筋肉が動かなくなるなどの症状が続き、六十二歳の年、パリで脳の手術を受けますが、その年の十二月二十八日にこの世を去ります。

作曲家としてのラヴェルの才能が目覚めたきっかけは、パリ音楽院で彼の作曲の師匠となった、フランス近代音楽の父といわれるガブリエル・フォーレとの出会いでした。温厚なフォーレは多くの生徒から慕われましたが、師はラヴェルの才能を評価し、弟子の成長を熱心に見守りました。後年、ラヴェルがよく語ったフォーレとのエピソードがあります。あるとき、書き上がった「四重奏曲」を見てもらったところ、しばらく黙っていた師は「駄作だ」といいます。数日後、フォーレはラヴェルに先日の楽譜を持ってくるように伝えます。「なぜですか？先生は駄作と仰ったのに？」と不思議がると、フォーレは「見間違っている」ともある」と答えたそうです。ラヴェルはのちに、敬愛する恩師に、自作のピアノ曲「水の戯れ」と、「弦楽四重奏曲」を捧げました。



「水の戯れ」自筆楽譜 最後のページ

ダンディで知的

〜風変わったプレゼント

「微妙に複雑であるものの基本的には簡素であることを貫き、見知らぬ人に対しては几帳面でクール。友人とは冗談好きで愉快、楽天的で独立心が強く、強情で、理想主義者」これが、ある伝記に描かれたラヴェルの人物像です。いつも服装に気を遣うダンディで、他人と同じことを嫌ったラヴェルは、ある家にディナーに招待されたとき、ふつうならば花束を贈るところを、あえて有名店のチーズをプレゼントに選びます。しかも、ディナーが完璧になるように、ちょうどいいタイミングで配達されるよう手配したのです。フランスの文豪ロマン・ローランは、ディナーで同席したラヴェルをこう評しています。「大した人物だ。口にするこすべてに

知性があり、オープンで自然だ。彼は、公平でありたいという強い願望と、芸術家にはかなり稀な判断力で、自分と他人を評価する」。そのラヴェルが特に好んだ料理は、彼の弟子によれば、洗練された料理というよりも、巨大なレアのビーフステーキだったそうです。

おもちゃ箱のような邸宅

小さな椅子や凝った装飾品。中国製工芸品や日本趣味に囲まれた東洋趣味のサロン。小さい陶器のピアノなど、まるでおもちゃ箱のような部屋。ラヴェルは、四十六歳のときに手に入れたモンフォール・ラモリーの小さな邸宅で、亡くなるまで隠遁生活に近い暮らしを楽しみます。ただ、晩年のラヴェルは、深刻な病に悩まされます。失語症



ラヴェルの邸宅サロン

晩年〜ゆつくりと訪れた死

ラヴェルと親交のあった作曲家ストラヴィンスキーは、ラヴェルの死についてこう語っています。「彼の晩年は残酷だった。彼は記憶や統一機能を少しずつ失っていった。しかも、それを自分ではつくり意識していた。ゴッゴリは叫びながら死んだ。ディアギレフは笑いながら死んだ。しかし、ラヴェルはゆつくり死んでいった。これがもっとも惨い死に方だ」。作曲家プロコフィエフは、ラヴェルの死に「現代の最も偉大な作曲家が去ってしまった」



猫を抱くラヴェル

浦久 俊彦

浦久 俊彦 Toshihiko Urahisa

文筆家、文化芸術プロデューサー。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事。サラマンカホール音楽監督。代官山未来音楽塾塾頭。三島市文化アドバイザー。著書に『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』、『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』（以上、新潮社）、『138億年の音楽史』（講談社）など。2020年6月に『フランツ・リストはなぜ〜』の韓国語版『フランツ・リスト〜ピアニストの誕生』が、韓国で出版された。近刊に『ベートーヴェンと日本人』（新潮社、2020年11月発売）がある。

参考文献

- 『ラヴェルと私たち』 E. ジュルダン＝モランジュ著、安川加寿子、嘉乃海隆子訳 音楽之友社 1968
- 『モリス・ラヴェル ある生涯』 ベンジャミン・イヴリー著、石原俊訳 アルファベータ 2002
- 『ラヴェル 生涯と作品』 アービー・オレンシュタイン著、井上さつき訳 音楽之友社 2008
- 『118の質問に答える』 ストラヴィンスキー著、吉田秀和訳 音楽之友社 1960

ピアニスト
福間 洸太郎

今回のロゼ・クラシックカフェ・コンサートは、フランスに留学経験のあるピアニスト・福間洸太郎さんとともに『パリ』をテーマにお届けします。



ネットでの動画配信について

自分の夢は、日本だけでなくヨーロッパに拠点を置きながらいろんな国で演奏活動をしていくことです。そのためオリジナルティを持っているか、演奏家としてどういったことを伝えたいか、何ができるかがポイントになると考えています。そんな思いがある中でフェイスブック等のSNSを経て動画配信をすることになりました。最初はフランスの友人が編集などを手伝ってくれたのですが、アメリカの作曲家スケルトンの『ジョニーが凱旋する時』という現代音楽を面白く伝えたいと思い、ストーリー仕立ての映像を撮影し、僕の演奏の音楽とシンクロさせる動画*を作りました。この時に友人の横で僕があまりにも夢中になつてしまい、



途中から自分でも編集をやってみることになり、ある程度できるようになったんです。このような時代うまく活用して行けたらと思います。最終的な目的はやはり生のコンサートに足を運んでいただく事ですね。

今回のプログラムについて

僕と浦久さんどちらもフランスに縁があり、パリをテーマにしました。ショパンの選曲は全てパリで書かれたといわれているものです。またリストの「ラ・カンパネラ」は、元々バガニーニのヴァイオリン曲で、リストがパリでバガニーニのヴァイオリン演奏を聴いた繋がりにから選ばれました。ドビュッシーの「雨の庭」はルクセンブルク公園がモデルになっていると聞きました。フォーレの「ノクターン第四番」はずっと弾きたいと思っていた曲で今回選ばせていただきました。ラヴェルの「クーブランの墓」も初めて披露する曲です。僕にとってはドキドキです。

富士公演に向けて

静岡でのコンサートは富士公演が二回目になる予定です。富士市は初めてになります。富士山の麓で、インスピレーションをもらえたらなと期待しています。皆さんと素晴らしい時間、空間を共有できたら嬉しいですね。ありがとうございます。

取材・文／渡井理恵 撮影／勝治仁史

ロゼ・クラシックカフェ・コンサートvol.5

福間 洸太郎
ロマンティックなピアノ～パリの街角から

2021年3月2日(火)開演19:00
富士市文化会館 中ホール
一般4,000円 学生1,000円 ※未就学児入場不可
出演:福間洸太郎(ピアノ)、浦久俊彦(ナビゲーター)

- 〈予定プログラム〉
- ♪ショパン／練習曲Op.10より 第3番「別れの曲」
第12番「革命のエチュード」
 - ♪リスト／ラ・カンパネラ(バガニーニ大練習曲第3番)
 - ♪ドビュッシー／雨の庭(版画第3曲)
 - ♪フォーレ／ノクターン第4番 Op.36
 - ♪ブーランク／即興曲第15番「エディット・ピアフを讃えて」
 - ♪ラヴェル／クーブランの墓より第1曲「プレリュード」 他
- ※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

PROFILE 福間 洸太郎 Kotaro Fukuma

パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学で学ぶ。20歳でクリーヴランド国際コンクール優勝(日本人初)およびショパン賞受賞。これまでにカーネギーホール、ウイグモアホール、サントリーホールでリサイタル他、クリーヴランド管、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラとの共演も多数。CDは「ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ集」(ナクソス)など、これまでに16枚をリリース。現在ベルリン在住。
[オフィシャル・サイト: <http://www.kotarofukuma.com>]

※文中の動画 youtube「Civil War Variations -Logan Skelton- piano.Kotaro Fukuma by fdvideostv」



パリ留学時のエピソードなど

高校を卒業して半年後の二〇〇一年九月に渡仏したのですが、日本を出た十日後に『9.11』が起これ、緊迫感のある中で留学が始まりました。まだ言葉も十分でない中で銀行口座を開いたり、ビザの手続きをしたり。また家探しが難航し、結構ショックなことが続く大変なスタートではあったんですけど、その経験が社会勉強として本当に良かったと思っています。

パリはいろいろな芸術家が集う街ですから、音楽に関しても他の芸術にもよく通じている方が多い。でも僕はピアノの事しか知らない状態でパリ国立高等音楽院に入ったため、最初は劣等感を覚えたんですね。音楽的なこともだし、音楽以外の芸術的なことを学ばせてもらった場所なんです。パリは本物の芸術をみたいと思つたら見に行けるじゃないですか。いろんな刺激ももらいましたし、それまで自分は想像もしていなかったような音楽以外のアートとのコラボレーションとか、自分の中で新しい世界が開けたんです。今、フィギュアスケーターや、バレエダンサー、朗読とのコラボレーションをしているのはやはり留学した経験があるからだと思います。他ジャンルのアーティストさんの音楽の捉え方とか、逆に僕が思うフィギュアスケートやバレエに関して、音楽の専門家からの視点で意見を交わすことによつて互いが成長、向上していける気がするんですよ。そういう経験を積ませていただけて良かったなと思います。

当時の思い出の曲について

パリ留学中の、二〇〇三年クリーヴランド国際コンクール優勝がデビューのきっかけになったのですが、その本選で弾いたブラームスの「ピアノ協奏曲第一番」はやはり思い入れがあります。留学当初、師事した先生に「君のフランス音楽はいいと思うけど線が細いから、もっと厚みのある音楽を勉強しなさい」と言われ勉強したブラームスで優勝しアメリカデビューを果たしたので、その時に頑張れたからこそ今、演奏家活動ができるのかなと思います。その当時の劣等感がやる気にさせてくれたんですよ。人一倍努力しなきゃって。

演奏での表現について

作曲家のイメージしたもの、意図したものを尊重して演奏しています。同じピアノという楽器でも作曲家によって捉え方だとか表現の仕方、スタイルが全然違うんですよ。クラシック音楽に限らずジャズやポップスでもいろんな歌手の方のスタイルがあつて全然違う。それを追求していきたいと思っています。

それから私はビジュアルイメージを大切にしているタイプだと思います。バレエならバレエダンサーがどう動くのか、何色の衣裳を着ているのか、舞台装置や背景などを頭の中で描くことを楽しんで練習しています。

富士市文化振興基金補助金

富士市では、文化振興基金を活用した補助金制度を設け、市民の自主的な文化活動を支援しています。ぜひご活用ください。

詳細は**富士市ウェブサイト**をご覧ください。か、**富士市役所文化振興課 (0545-55-2874)** までお問い合わせください。

対象事業

- ① 県大会以上の大会への文化団体の参加
- ② 団体の10周年毎の記念として行う展示会・発表会等の事業
- ③ 文芸誌・郷土史誌などの書籍等の発刊
- ④ 市内で県東部大会以上の大会の開催
- ⑤ 10年以上の活動実績のある民俗芸能団体等の衣装や機材等の整備



文化プログラム特別補助事業

左記に加え、令和2年度はオリンピック・パラリンピックを「文化の祭典」として盛り上げ、文化芸術面から本市の魅力発信する文化事業への補助として「文化プログラム特別補助事業」があります。



ふじ・紙のアートミュージアム



「寺内曜子展」

2021.1/7(木) **観覧無料**
～3/14(日)

- 開館時間 10:00～18:00
- 休館日 ロゼシアター休館日

◀「Night and Day」寺内曜子
写真提供 慶應義塾大学アート・センター
撮影 村松桂 (株式会社カワワークス)

主催:富士市 / 主管:一般社団法人富士芸術村
お問い合わせ先 **0545-32-6581** <http://www.fuji-paperart.jp>

プレゼントクイズ

2021年2月13日(土)開催予定の【ロゼフォークプラザvol.17～堀内孝雄50thプレミアムライブ2021～】特別ゲストとして登場するのは?
【〇〇ッケ】



プレゼント

**ロゼフォークプラザvol.17
～堀内孝雄50th
プレミアムライブ2021～
2021年2月13日(土) 開演17:30
公演チケット2組4名様**

官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想をご記入のうえ、郵送にてお申し込みください。(2021年1月28日必着) なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

〒416-0953 富士市蓼原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ第114号」プレゼント係

※応募は一人様一通までとさせていただきます。
二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

レストラン「ROSE TERRACE (ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の中で食事をお楽しみいただけます。静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出しして、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

- ランチ 11:30～14:30
 - カフェタイム 14:30～17:00
 - ディナー 17:00～21:00 (L.O. 20:30)
- ※予約等により、営業時間が前後する場合がございます。



ご法要の席承ります!

3,000円より (税別)

- ・富士山の壮大な景色
- ・幹線道路沿いの立地でアクセス便利
- ・駐車場多数あり
- ・皆が認知するロゼシアター内
- ・バリアフリーで車椅子でも困りません。(EV、スロープ完備)
- ・足腰楽々イス・テーブル席でのお食事

◆名物!逆さ富士御前 1,580円(税別)

※新型コロナウイルスの影響により、営業状況に変更がでる場合がございます。予めご了承ください。季節限定メニューもございます。詳細につきましては、こちらをご覧ください。<http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/>

編集後記

ソーシャルディスタンスを保つ、手指消毒の徹底など新しい生活様式に基づいて、多くの催し物が復活してきました。コンサートでは「久しぶりの生演奏に感動して涙が出てきた」とおっしゃってくださった方も多く、改めて人の心を動かす文化芸術の力を実感しました。まだまだ断絶は許されない状況ですが、今後も皆様に安心と多くの感動を届けられるように全力で業務に取り組もうと思います。(K)

ロゼシアター休館日のお知らせ

- 1月1日(金)～3日(日)・18日(月)
- 2月15日(月)～18日(木)
- 3月22日(月)・23日(火)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報 など

※本誌は12月4日現在の情報です。変更が発生する可能性がありますので、予めご了承ください。



令和2年 8月▶10月

ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

ふじフォトライブラリーパネル展

令和2年 8月1日(土)～16日(日)

展示室

- 知らなかった昔の風景が見られて勉強になりました。今後も続けてこういう企画を継続してほしいです。(40歳代・男性)
- 富士市の昔の風景を見ることがないので、この展示で見ることができてよかったです。(20歳代・女性)
- 数々の写真を集めていただきありがとうございました。懐かしい富士市の風景を見ることができてよかったです。(70歳代・男性)



藤田真央 ピアノ・リサイタル

令和2年 9月10日(木)

中ホール

- 繊細で柔らかな音色が好きです。これらがとても楽しみなピアニストです。ぜひ、また富士に来てください。(50歳代・女性)
- 若き大天才を呼んでくれてありがとうございました。コロナ禍で久しぶりの生演奏、とてもよかったです。(60歳代・女性)
- とてもとても嬉しくてこの場に居られたことを幸せに思います。久しぶりの演奏が藤田真央さんで、色々な景色が見えるようでした。(50歳代・女性)



劇団四季ミュージカル「コーラスライン」

令和2年
10月6日(火)
大ホール



存在理由～Raison d'être～
さたまさし コンサートツアー2020

令和2年 10月16日(金)
大ホール



ロゼシアター映画上映会

令和2年 8月7日(金) 「長いお別れ」

中ホール

10月25日(日)

「この世界の さらけにいくつもの 片隅に」

ニュー・スタイル・コンサートVol.2

令和2年 8月8日(土)

小ホール

- 親しみやすい曲で聴きやすかったです。ヴァイオリン、ヴィオラはとも魅力的な音色で素敵でした。(70歳代・女性)
- とても楽しかったです。コロナ禍の中でも安心して楽しむことができました。またこのようなコンサートをお願いします。(50歳代・女性)
- 素晴らしい演奏をありがとうございました。ヴァイオリン、ヴィオラ、ピアノ、どれも心地よい音色でした。(30歳代・男性)



ふじ寄席 柳家わさび・柳亭小痴楽 二人会

令和2年 9月13日(日)

中ホール

- 人生初の落語でした。笑点でしか見たことなかった生の落語に、本当に引き込まれました。はまりそうです。(50歳代・女性)
- とても楽しかったです。コロナで何もできない日々ですが、久しぶりに外で笑うことができました。(30歳代・女性)
- 今落語界の旬のお二人、とても楽しめました。会場の誘導や案内も分かりやすかったです。大変な時期ですが、また寄席を楽しみにしています。(50歳代・女性)



ふじ少年少女芸術劇場小学校学校コンサート

令和2年
10月15日(木)、27日(火)、
28日(水)、29日(木)

市内小学校



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記催事は開催中止となりました。

●10月25日(日) ROSE THEATRE MUSICAL 「THE MUSICAL TIME2020」

